

July
2013

The Record

vol.644

会長交替のご挨拶

ニッポンブーム創出の道筋

～コンテンツ産業における海外展開ビジョン



®

RIAJ
Recording Industry Association of Japan

Contents

| | |
|---|----|
| 会長交替のご挨拶..... | 2 |
| Monthly News Digest..... | 3 |
| 特集 | |
| ニッポンブーム創出の道筋 ～コンテンツ産業における海外展開ビジョン | 5 |
| 特報 | |
| 「ミュージック・ジャケット大賞 2013」開催..... | 9 |
| Monthly Production Report..... | 13 |
| GOLD DISC | 14 |



このエルマークは、レコード会社・
映像製作会社が提供するコンテンツを
示す一般社団法人 日本レコード協会の
登録商標です

会長交替のご挨拶



斉藤正明
新会長

このたび、会員社の皆様からご推挙頂き、北川前会長の任を継いで、日本レコード協会会長の重責を担う事となりました。当協会は1942年に設立された長い歴史と伝統のある団体であり、その責任の重さに改めて身が引き締まる思いです。微力ながら全力で業界発展のために努力していく所存であります。

さて、日本のレコード産業はここ数年来大きな変革期にあります。昨年は音楽ソフトの生産実績が14年ぶりに前年を上回り、音楽配信との合計でも世界第1位のマーケットとなりましたが、一方で、音楽配信は2009年をピークに減少を続けております。

近年は様々な配信のビジネスモデルが出現し、スマートフォンの急速な普及も相まって、音楽を取り巻く環境は益々多様化しており、長年の懸案である違法音楽配信の問題についても同様です。このような状況の下、日本レコード協会では、これまでもトッププライオリティとして取り組んできている、違法配信対策や需要拡大策の継続をはじめ、引き続き様々な施策を講じていく必要があります。

また、政府を中心に日本文化を海外に売り込む「クールジャパン」政策が推進される中、音楽産業においても先行するアニメやJ-POPのアーティストが海外でも人気を博してきておりますが、まだまだ他国に比べると、日本の音楽全体が各国のマーケットでポジションを確立するには至っておりません。今後も関係団体と連携をとり、政府や関係諸機関のご支援も頂きながら、国のイメージアップや外貨獲得に向けたキラコンコンテンツである日本の音楽を海外に輸出し、グローバルな産業として発展させていくことも重要な課題であります。

日本レコード協会は、レコード産業を代表する団体として、またレコード製作者の権利を管理する団体として、諸課題に積極的に取り組むと共に、健全な「音楽創造のサイクル」を守り、日本のレコード産業の振興と音楽文化を発展させていくことが使命であります。

今後も皆様のご理解とご協力を賜りながら、レコード産業の将来に向けた環境整備に更なる努力を重ねて参りますので、一層のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

最後に、業界の大きな変革期に会長を務められ、日本のレコード産業の代表として尽力された北川前会長に、心より感謝とご慰労の意を表し、就任の挨拶とさせていただきます。



北川直樹
前会長

平成23年5月に日本レコード協会会長に就任し、2年間会長を務めさせていただき、本年6月28日をもって退任致しました。

振り返りますと、協会長に就任した当時は東日本大震災の直後で、日本国内は大きな悲しみに包まれ、工場や流通網の甚大な被害から、日本経済も混乱の真っただ中にありました。レコード産業も同様で、CDの商品流通に影響が出るなどの事態に至りましたが、業界関係者のご尽力、ご協力により、早期の回復を遂げることが出来ました。

日本レコード協会では、被災地支援としてCD寄贈や、義援金等の対応を迅速に行いましたが、音楽関係5団体が中心となって実施した「東日本大震災復興祭」や各アーティストの支援活動など、「音楽の持つチカラ」を活かしたのではないかと思います。

レコード産業の市況面では、昨年2012年は14年ぶりに音楽ソフトの生産金額が前年を上回り、音楽配信との合計でも世界1位のマーケットとなりました。

これは、パッケージビジネスを大切にしてきた結果でもあり、長年取り組んできた日本レコード協会の「需要拡大施策」も貢献できたと思っております。

また、同年10月には業界の悲願であった「私的違法ダウンロードの刑事罰化」に係る改正著作権法が施行され、違法配信問題解決のための大きな前進となりました。

しかしながら、依然として日本のレコード産業が置かれている現状は厳しく、音楽配信を取り巻く環境の変化や違法配信問題、また、海外における日本音楽の展開など、取り組むべき課題は山積しており、これらの課題を新会長に引き継いで戴く事になりました。難しい時期にも関わらず、会長職を快く引き受けて戴きました斉藤新会長には厚く御礼申し上げます。

最後に、在任中に賜った皆様からの数々のご指導、ご協力に、心から御礼申し上げますと共に、皆様のご健勝と今後の業界の発展を祈りつつ、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

Monthly News Digest

5/15

IFPI中央理事会開催

5月15日、ベルギー・ブリュッセルの Stanhope Hotel において IFPI (国際レコード産業連盟) 中央理事会が開催された。

中央理事会は、IFPI フランシス・ムーア会長、メジャーレーベルの代表、インディーズ代表(ヨーロッパ、北米、南米、アジアの4地域の代表)、主要国の IFPI 支部の代表らによって構成される会議であり、今回は IFPI 事務局を含め 23 名が出席した。当協会からは北川会長の代理で畑理事が出席した。

会議においては、EU で検討されている著作権に関する法制度見直しの状況と対応について、最も時間をかけて議論された。現在 EU では、集中管理事業の透明性確保と、域内市場のネット流通に関するマルチテリトリー・ライセンスの実現を目指し、集中管理に関する EU 指令の採択に向けた議論が行われている。また、各国で対応の方向性が異なる私的録音録画補償金制度についても、今後本格的な見直しの議論が予定されていることから、中央理事会では、EC でこれらの課題を所管する Michael Barnier 域内市場・サービス担当相を招き、同氏による講演を実施し意見交換を行った。講演では、上記テーマの他、権利者不明の孤児著作物などに関する利用促進方策や、違法利用に対するエンフォースメント強化のための法制度の検討など、限られた時間の中で幅広いテーマについて同氏の考えが語られた後、理事会メンバーと活発な意見交換が行われた。

当協会からは、日本における活動状況として、昨年10月1日に施行された「違法ダウンロード罰則規定」に関

して、施行後の違法利用実態の推移を報告するとともに、違法アップロード対策の強化を目的として本年4月1日に設置した「著作権保護・促進センター(CPPC)」の概要説明などの報告を行った。

また、同日の夜、欧州議会の会議棟内会場において、IFPI 主催の「Friends of Music」というイベントが開催された。これは、IFPI が欧州議会の各国主要議員、EC の関係担当相、本部職員らを招き、25 年前から随時開催しているディナー・コンサートである。多様な音楽文化が社会に与える役割と価値を訴え、レコード産業の課題に関する働きかけを目的としている。今回は、イギリスのシンガー・ソングライター「ジョス・ストーン」と、ルーマニアのソプラノ歌手「アンジェラ・ゲオルギュー」さんを招き、約 250 名の招待者がパフォーマンスを満喫した。



5/30・31

IFPI国際演奏権委員会開催

5月30日、31日の2日間、イギリス・ロンドンにおいて IFPI (国際レコード産業連盟) 国際演奏権委員会 (Global Performance Rights Committee Meeting) が開催され、当協会法務部の苅部契約担当課長と飛世課長補佐が出席した。

この会議は、レコード使用料(放送・演奏・ネット配信など)の徴収・分配に

関する諸課題を検討する場として毎年開催されており、世界各国のレコード使用料徴収団体やメジャーレーベルの担当責任者など約 110 名が参加した。

1日目は、IFPI 事務局から 2012 年度の全世界徴収実績と今後の徴収予測が報告された後、2013 年度の重点課題やレコード放送・演奏使用料に関する近時の裁判例・立法動向を中心に、活発な意見交換が行われた。続く2日目は、徴収・分配業務の最適化に向けて、各国使用料水準や放送音源の音声認識技術について分析・検討が行われたほか、アメリカの徴収団体である SoundExchange から、衛星デジタルラジオの 2013 ~ 2017 年度レコード放送使用料について本年2月の著作権使用料委員会決定の紹介があり、参加者の関心を集めた。



6/7

業界紙懇談会開催

6月7日、東京都港区のホテルフロラシオン青山において、当協会は業界紙懇談会を開催した。当日は、当協会北川会長の挨拶で始まり、引き続き田口専務理事より平成 25 年度の事業計画説明と高杉常務理事より重点施策を中心とした説明を行った。出席いただいた記者の方々からは、違法音楽配信に関する質問がなされるなど、活発な質疑応答が行われた。

千代田区民講座 第4回音のサロン 「レコード・CDで楽しむJAZZの魅力」開催

5月22日、東京都千代田区の日比谷図書文化館スタジオプラスにおいて、第4回音のサロン「レコード・CDで楽しむJAZZの魅力」が開催された。「音のサロン」は、千代田区立日比谷図書文化館、一般社団法人日本オーディオ協会（JAS）および、当協会の共催により「良質の音楽を良質の環境で体験する場の提供」を目的に昨年9月より開始されたイベントである。第4回目となった今回は「レコード・CDで楽しむJAZZの魅力」をテーマに、国際的音楽プロデューサーの伊藤八十八氏を講師に招き、催された。

会場に集った聴衆が期待を寄せた1曲目は、42年前の伊藤氏初レコーディングとなった思い出のLPから、テディ・ウィルソンの「I GET A KICK OUT OF YOU」でスタート。ミュージシャンと会うと必ず握手をするという伊藤氏いわく『いいミュージシャンの手は柔かく、下膨れのようにぶよぶよしている』とのこと。[ベルベットタッチ、ソフトサウンド]と表したテディ・ウィルソンの手もふくよかだったとのこと、『柔軟な手は、音色に跳ね返るもの』との持論を展開した。会場の照明を落とし雰囲気味わいつつ聴いたザ・スリーの「On Green Dolphin Street」は、有名な[ダイレクト・カッティング]録音の音源であり、スリリングなサウンドが冴え渡った。ピアノのジョー・サンプルは有名なこの楽曲を知らなかったが、レコーディング現場でレイ・ブラウン（ベース）が1度教えてだけで完璧な演奏をこなしたとの秘話が印象的であった。

そのほか、ハンク・ジョーンズの亡くなる3カ月前の録音アルバム「ラスト・レコーディング」から「A Night In Tunisia」を、SA-CDとBlu-spec CD2それぞれでの聴き比べを行うなど、聴衆が数々の名演に釘づけとなる中、ラストは伊藤氏がプロデュースする日本人ジャズアーティストの新星、寺久保エリナの最新録音作より「ブルキナ」を披露。今後世界のジャズプレーヤーとして羽ばたくであろうと絶賛した、存在感あるサクスが響き渡った所で幕を閉じた。日本のジャズの礎を築かれた伊藤氏ならではの数々のエピソードとともに披露された全9曲のサウンドに、満員の聴衆が一体となって「日比谷の夜のジャズ」を味わい尽くすイベントとなった。



使用主要再生機器（メーカー）型番

CDプレーヤー（ESOTERIC）K-07
レコードプレーヤー（LUXMAN）PD-17
カートリッジ（DENON）DL-S1
プリアンプ（Accuphase）C-2820
パワーアンプ（Accuphase）A-65
クリーン電源（Accuphase）PS-1220
スピーカー（B&W）804SD

RIAJ2013年6月度理事会議案

■ 審議事項

1. 平成26年度以降の寄附講座実施について
2. 今年度の海外市場向け施策について
3. 日・ASEAN音楽祭の協賛名義使用および協賛金を予備費から支出する件
4. 会長選任の件

■ 名義使用申請に関する報告

1. 日本レコード商業組合「2013『関西歌謡大賞』協賛名義使用依頼

■ 報告事項

1. 法制委員会関係報告
 - (1) イーライセンスとのビデオグラム包括契約妥結について
 - (2) 文化庁・出版関連小委員会（5/13、5/29、6/13）報告
 - (3) 文化庁・法制問題基本小委員会（6/17）報告
 - (4) 文化庁・国際小委員会（5/31）報告
 - (5) 総務省・放送コンテンツ流通促進方策検討会（6/10）報告
2. 著作権保護・促進センター関係報告
 - (1) 2013年5月度活動状況について
 - (2) スマホ向けアプリへの対応について
3. マーケティング委員会関係報告
 - (1) 価格表示検討WTの設置について
 - (2) ミュージック・ジャケット大賞2013について
 - (3) 平成25年度（第51回）レコード寄贈について
4. 海外市場拡大委員会関係報告
 - (1) 第10回東京国際ミュージックマーケット実施概要について

●●当協会役員人事●●

■ 新任（6月18日付）

【理事】

柏木 登

株式会社パップ
代表取締役 社長執行役員

■ 退任（6月5日付）

【理事】

伊藤 和明

株式会社パップ
取締役（非常勤）

ニッポンブーム創出の道筋 ～コンテンツ産業における海外展開ビジョン

日本経済再生に向けた「三本の矢」の1つ「成長戦略」の起爆剤といわれる「クールジャパン」。内閣官房によるクールジャパン推進会議では、発信力強化の方策をアクションプランとして取りまとめるなど、国が主導する「クールジャパン」戦略は、「クールジャパン」を呼び水に、製造業、サービス業も含めた「オールジャパン」による海外展開を見据えた動きとして新たな期待が寄せられている。

今秋設立予定の官民ファンド「クール・ジャパン推進機構（仮称）」は、政府が500億円を投入し、日本のコンテンツに加えて「衣」「食」「住」関連や伝統工芸など、クールジャパンを体現する日本企業の海外展開を投資対象として支援するといった施策である。また、昨年より実施されている、魅力あるコンテンツを核に異業種連携のもと海外で「大きく稼ぐ」ためのビジネスマッチング「クール・ジャパンマッチング・グランプリ」など、クールジャパン戦略の一環として業界横断的な取り組みが次々と展開されている。

今号では、映画やアニメ、マンガ、音楽、出版などコンテンツ産業の現状に触れるとともに、同産業を統括する経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課（メディア・コンテンツ課）が推し進める、コンテンツ産業の現状と海外展開施策を紹介する。

1 日本のコンテンツ産業の現状

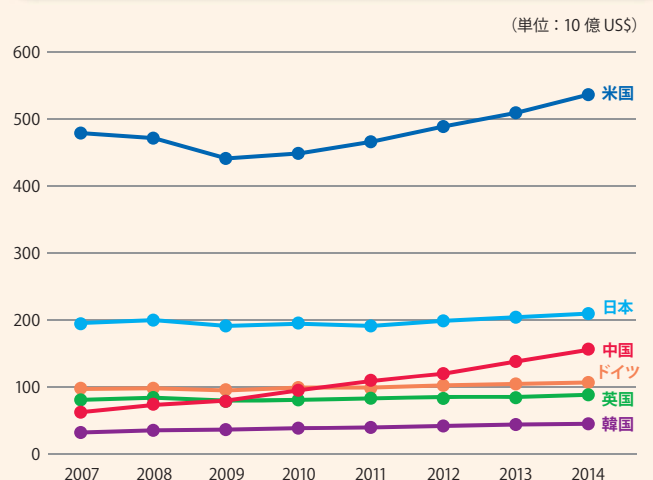
- ◇ 映画・アニメ・TV番組・ゲーム・書籍等のコンテンツ産業の市場規模は約12兆円で、米国に次いで世界第2位の規模（2010年）。近年は、少子・高齢化や不況によりマイナス成長が続いている。
- ◇ 今後の持続的な成長のためには、日本のコンテンツの価値を活かし、海外からの収益を獲得していくことが重要。

国内コンテンツ市場の全体像

| 映像 4.5兆円 | 音楽・音声 1.3兆円 | ゲーム 1.2兆円 | 図書・新聞・ 画像・テキスト 4.9兆円 |
|----------------------------|------------------------------|-------------------------|----------------------------|
| 映像ソフト 約0.5兆円 | 音楽ソフト 約0.4兆円 | ゲームソフト 約0.3兆円 | 書籍 約0.8兆円 |
| 映画 約0.2兆円 | カラオケ 約0.5兆円 | オンラインゲーム 約0.2兆円 | 雑誌 約1.2兆円 |
| テレビ放送・ 関連サービス 約3.6兆円 | コンサート入場料 約0.2兆円 | 携帯電話 向けゲーム 約0.3兆円 | フリーペーパー 約0.3兆円 |
| その他 (配信・ステージ) 約0.2兆円 | ラジオ関連 サービス 0.1兆円 | アーケードゲーム 約0.5兆円 | 新聞 約1.6兆円 |
| | 携帯電話・ インターネット配信 約0.2兆円 | | その他 約1.1兆円 |

出典：デジタルコンテンツ協会「デジタルコンテンツ白書 2012」

主要国のコンテンツ市場規模



出典：PwC「Global Entertainment and Media Outlook：2012-2016」*2012以降は予測値

経済産業省商務情報政策局 メディア・コンテンツ課「コンテンツ産業の現状と今後の発展の方向性」より（平成24年12月）

2 各国のコンテンツ産業振興施策

◇ コンテンツ産業は、他産業への波及効果も高く、成長可能性のある重要産業であることから、各国が、しのぎを削って支援を行っている。



米国：「Trade Follows the Films」の下、官民協調によるコンテンツ産業振興と輸出促進

- 第一次大戦後、「Trade Follows the Films」（商務省：映画を1フィート海外に出す度に、他の商品が1ドル売れる）、という考え方の下、映画産業の振興と、映画を利用した米国製品の輸出を促進。
- 米上院外交委員会「Conlon Report（1959年）」の中では、日本のメディア環境の充実や、日本文化が変化・標準化の過程にあることに着目。大衆芸芸・娯楽を、日本の中間層が対価を払える値段でより多く提供すべき、としている。



英国：「クール・ブリタニカ」の下、創造産業育成に注力。金融機能強化と車の両輪

- 「クール・ブリタニカ」のスローガンを掲げ(1998年)、創造産業戦略を積極展開。2001年には、デジタルコンテンツをGDP比10%産業にする目標を提示。
- 「Creative Britain（2008年）」では、クリエイティブ人材の育成・ビジネスの発展や、知的財産権の創造と保護等を内容とする、クリエイティブ産業発展のための戦略を公表。



仏国：伝統的に強力な文化産業政策を「デジタル・フランス」により更に強化

- 1980年代から、文化関連の予算額が拡大し、諸外国と比較しても高い水準を維持。映画を中心に、業界内に資源が再配分される仕組みが構築されており、各種の補助金・税制優遇制度が特徴的。
- 『デジタル・フランス2012』（2008年10月）を公表。創造産業育成や新技術によるコンテンツ製作への支援などを強化。



中国：「文化産業振興計画」の下、中国文化産業投資基金を設立し、文化産業支援を実施

- 中華人民共和国中央人民政府は、文化産業振興計画を発表（2009年9月）。その目標として「地域・業種を超えた経営の実施による強力な市場競争力の保持生産高100億元（約1300億円）超の企業形成」を掲示。
- 「中国文化産業投資基金」を2011年に設立。出版、映画、テレビ、インターネット等の産業に投資予定。政府が資金を呼び水として、他からも資金を呼び込み、文化産業の振興を図るのが目的。資金規模は200億元（約2500億円）。

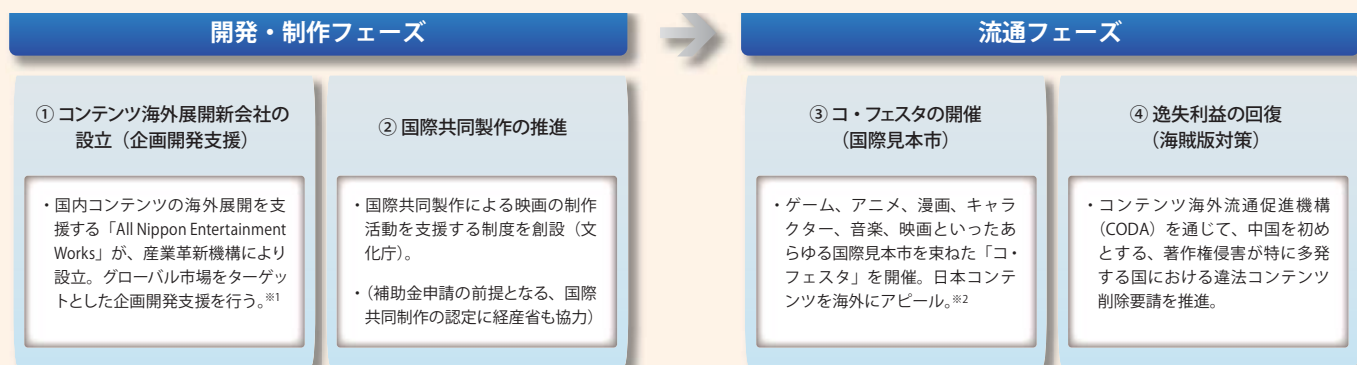


韓国：韓流ブームによる韓国製品の競争力強化も視野に、コンテンツ産業を集中的に育成

- 「文化大統領宣言(1998年)」の中で、「2007年までに世界5大コンテンツ大国」の目標を提示。コンテンツ振興ファンド設立（約500億円）。その後、年9%成長を実現。
- 韓流の長期的な成長のために、「代表的文化芸術コンテンツの育成」、「文化芸術を先導する専門人材の養成」、「文化芸術と産業技術による創造」、「韓流持続化に向けた文化芸術の交流」を内容とする、文化芸術振興策「世界とともにする大韓民国文化芸術発展戦略（2012年）」を発表。

経済産業省商務情報政策局 メディア・コンテンツ課「コンテンツ産業の現状と今後の発展の方向性」より（平成24年12月）

3 経済産業省が実施してきたコンテンツ振興施策



※1 (株) All Nippon Entertainment Works (<http://www.an-ew.com/>)
＜期待される役割＞

- ・コンテンツの権利関係を整理し映画化権を取得
- ・当初からグローバル展開を視野に入れた大規模な企画開発を行いハリウッドで提案を通す
→日本のコンテンツ業界に海外展開のノウハウを蓄積、対価が国内に還元する仕組みを構築

※2 2007年より開催。CoFesta2011 全イベント動員数：約230万人、(オフィシャルイベント) TIFFCOM 成約金額：約45百万ドル

その他の施策

海外

⑤プロデューサー人材の育成

・バリューチェーン全体を統括し、コンテンツ産業の海外展開の中核となる人材を育成するため、米国トップフィルムスクールへの留学を支援。

⑥国際的な枠組みの活用

・「アジア・コンテンツ・ビジネスサミット（ACBS）」「日中映像交流事業」等を官民連携により開催し、国際間の課題の解決に向けて議論。

国内

⑦ソーシャルゲーム等の課題の整理

・オンラインゲームやSNS等の新たなプラットフォーム事業者が抱える課題について整理。

⑧「(株)出版デジタル機構」の設立

・書籍のデジタル化、電子書店等への提供、収益配分等をワンストップ化することで、業界全体の効率化・コストダウンを実現し、日本の電子書籍業界の国際競争力を強化。

⑨映画等のロケ誘致による地域活性化

・ロケ撮影の誘致を通じて魅力を発信するとともに、観光などのインバウンドを取り込み、地域の活性化を図る。^{※3}

※3 2011年12月、札幌コンテンツ特区を指定

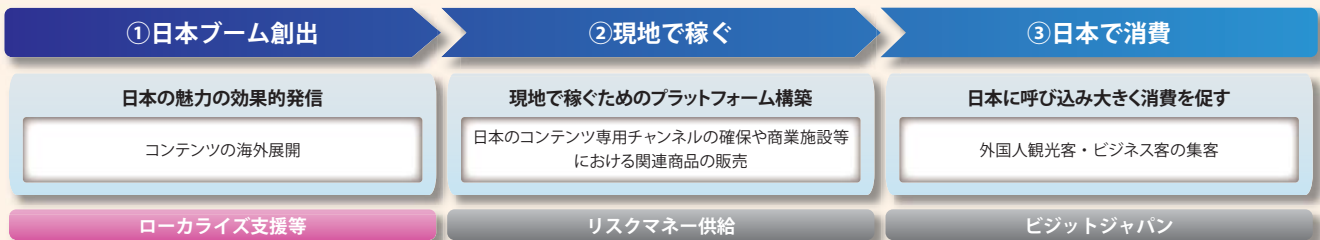
経済産業省商務情報政策局 メディア・コンテンツ課「コンテンツ産業の現状と今後の発展の方向性」より（平成24年12月）

4 クールジャパン戦略

[現状と課題]

- ◇ コンテンツ、ファッション、アニメ等、海外で人気の高い日本の商品・サービスは多数存在。こうした「日本の魅力」を「産業」に転換し、経済再生・地域活性化につなげることが必要。
- ◇ しかしながら、日本の魅力を海外にアピールする上で潜在能力を十分発揮できておらず、海外需要を取り込めていない。
- ◇ 特に、クールジャパンを支えるクリエイター、デザイナー等や中小企業は、足がかりにすべき海外拠点がない、金融機関からの資金調達が困難である等の理由により、単独で海外展開することは困難な状況。
- ◇ このため、戦略的な海外展開のためのクールジャパン戦略の早期作成、実行が必要。

[戦略的海外展開のための対応]



経済産業省・総務省「コンテンツ海外展開の促進に向けた施策について」より（平成25年2月）

5 <日本ブーム創出> 日本の魅力の効果的発信のための施策 ~コンテンツ海外展開の促進~

- ◇ 映像コンテンツの海外流通を促進するため、今般の補正予算で以下3点の支援を実施。
 1. 海外展開に必要な映像素材のローカライズ（字幕、吹き替え等）コストの補助
 2. プロモーション（PRイベントの開催、渡航費等）コストの補助
 3. 海外放送局等との国際共同製作への支援

- ◇ 1. 2. については、海外におけるコンテンツ流通の状況に柔軟に対応しつつ、ある程度の期間、継続的かつ安定的に講じるため、基金を設立（交付決定：平成26年3月まで 補助金支払：平成26年12月まで）。

事業イメージ

補正におけるコンテンツ海外展開支援施策：170億円程度（うち 経産省：123億円程度）

基金：155億円程度

① ローカライズ支援
(経産省・総務省の共同要求)

クールジャパン戦略に役立つ番組、映画等の映像コンテンツのローカライズ（字幕付与、吹替え等）につき、その制作費の一部を、民間団体等を通じてコンテンツホルダー等に対して補助する。



95億円程度

② プロモーション支援
(経産省の単独要求)

クールジャパン戦略に役立つコンテンツのプロモーションにつき、その活動費の一部を、民間団体等を通じてコンテンツホルダー等に対して補助する。



60億円程度

③ 国際共同製作支援
(総務省の単独要求)

アジアの重点対象国等において、日本の放送局等と海外の放送局が連携してコンテンツを製作・発信するモデル事業を行い、効果や課題を検証する。

【請負】

15億円程度

経済産業省・総務省「コンテンツ海外展開の促進に向けた施策について」より（平成25年2月）

映像コンテンツの海外展開促進
～ローカライズ支援、プロモーション支援～
ジャパン・コンテンツ ローカライズ&プロモーション支援助成金 (J-LOP)



NPO法人 映像産業振興機構（略称：VIPO、理事長：松谷孝征、東京都中央区）は、経済産業省・総務省が連携し実施する、コンテンツ海外展開等促進支援施策の一環として、日本のコンテンツの海外発信を総合的に支援する「ジャパン・コンテンツローカライズ&プロモーション支援助成金」(J-LOP)の公募を実施中である。5月末までに既に161件のエントリーがあり、そのうち63件が採択されている。

1. 事業概要

本助成金は、海外展開に必要な映像素材のローカライズやプロモーションへの助成を通じて、日本のコンテンツの海外発信に対する総合的な支援を実施し、日本ブームを創出することにより、関連産業の海外展開の拡大、観光等の促進につなげることを目的としています。

2. 助成対象事業

国内事業者がコンテンツの海外発信のために行う以下の事業を助成します。

(1) ローカライズ事業

映画、テレビドラマ、アニメ、その他のテレビ番組及び配信番組（ドキュメンタリー、バラエティ番組等）、電子コミック、ゲーム等、様々な映像素材が海外で発信（放送、配信、上映）される際に必要となる字幕の付与や音声の吹き替えなどのローカライズ作業に対し、助成金を交付。

(2) プロモーション事業

映画、テレビドラマ、アニメ、その他のテレビ番組及び配信番組（ドキュメンタリー、バラエティ番組等）、電子コミック、ゲーム等、ならびに出版、音楽等のコンテンツの海外展開に関連する見本市への出展やイベント開催などの各種プロモーション活動に対し、助成金を交付。

3. 助成予算総額

ローカライズ事業：約95億円
プロモーション事業：約60億円

4. 申請受付期間

平成25年3月19日（火）～平成26年3月31日（月）までに交付決定を行える時期。

5. 申請について

本募集要項及び、エントリー方法、説明会日時については、『ジャパン・コンテンツ ローカライズ&プロモーション支援助成金』(J-LOP) ホームページ(www.J-LOP.JP)をご参照ください。

6. 問い合わせ先

(申請についてのお問い合わせは、下記e-mailアドレス宛にご連絡ください。)
NPO法人 映像産業振興機構
ジャパン・コンテンツ海外展開事務局
(email: Question@J-LOP.JP)

※そのほか、申請に関する要件、助成対象費用、助成率などの詳細は、『ジャパン・コンテンツ ローカライズ&プロモーション支援助成金』(J-LOP) ホームページ(www.J-LOP.JP)を参照のこと

特報








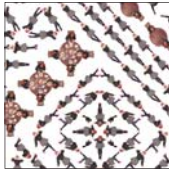












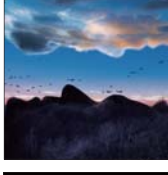








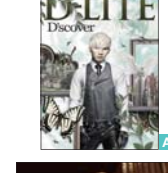





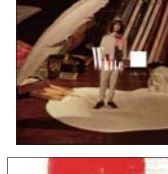
















Special Report

「ミュージック・ジャケット大賞 2013」開催

大賞・部門賞候補作品(アルバム部門/シングル部門/音楽映像部門)、企画賞候補作品 決定

ミュージック・ジャケット大賞実行委員会は、音楽ジャケット文化の継承・発展を目的にジャケットのネットワークを顕彰する「ミュージック・ジャケット大賞」を今年も開催する。大賞に加えて今回より、アルバム、シングル、音楽映像の各部門賞とともに企画賞が新設され、以下に紹介する100作品が一次審査で選出された。今後の一般投票による二次審査を経て、9月上旬に各賞を発表する。

大賞・部門賞候補 アルバム部門 50 作品

| | | | | | | | | |
|---|---|---|--|---|---|--|---|---|
| 大賞・部門賞候補 アルバム部門 50 作品 | | | | |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  |  |  | | | |
|  |  |  |  | <div data-bbox="1082 1955 1481 2112" data-label="Complex-Block"> <p>ウェブで投票  http://mja.jpn.com/</p> <p>現物を見ながら投票  MJG2013 会場投票</p> </div> | | | | |

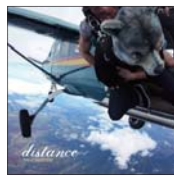
大賞・部門賞候補
シングル部門 10 作品



S-05



S-06



S-07



S-08



S-09



S-01



S-02



S-03



S-04



S-10

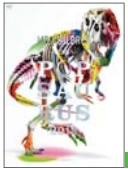
大賞・部門賞候補
音楽映像部門 10 作品



V-05



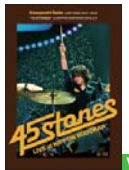
V-06



V-07



V-01



V-02



V-03



V-04



V-08

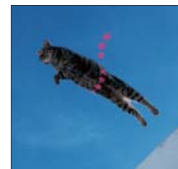


V-09



V-10

企画賞候補 30 作品
2013 年テーマ:動物



P-05



P-06



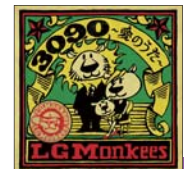
P-07



P-08



P-09



P-10



P-11



P-12



P-13



P-14



P-15



P-16



P-17



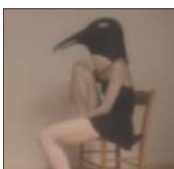
P-18



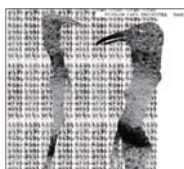
P-19



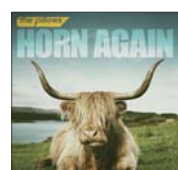
P-20



P-21



P-22



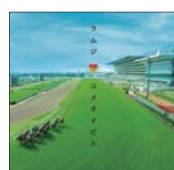
P-23



P-24



P-25



P-26



P-27



P-28



P-29



P-30

皆さんの投票でミュージック・ジャケット大賞は決定します！

ミュージック・ジャケット大賞 2013 特設サイト (<http://mja.jpn.com/>) では、本誌掲載の一次審査通過全 100 作品のジャケットデザインに加え、クリエイター名 (アートディレクター/デザイナー/イラストレーター/フォトグラファー)、各社推薦コメントなども掲載し、投票を受け付けます。また、MJG2013 の都内 2 会場では、同 100 作品の現物を展示し、投票を受け付けます。

■大賞・部門賞候補【アルバム部門 50 作品】

- A-01 イーハトーヴ交響曲/福田勲 日本コロムビア(株)
- A-02 Yellow Magic Orchestra Jazz Covers/Enola Quintet (株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
- A-03 INFERIORITY COMPLEX/lynch. キングレコード(株)
- A-04 WITH ONE WISH/葉加瀬太郎 (株)ハッツアンリミテッド
- A-05 A.C.E.2/堂島孝平 (株)テイチクエンタテインメント
- A-06 OPUS~ALL TIME BEST 1975-2012~/山下達郎 (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- A-07 OKAMOTO'S/OKAMOTO'S (株)アリオラジャパン
- A-08 乙女失格./南波志帆 (株)ポニーキャニオン
- A-09 快活奇奇 ALI PROJECT Ventennale Music, Art Exhibition/ALI PROJECT (株)ランティス/(株)フライイングドッグ
- A-10 CUT! CUT! CUT!/BARBARS キングレコード(株)
- A-11 CAFÉ BLEU SOLID BOND/naomi & goro エイベックス・エンタテインメント(株)
- A-12 COME RAIN COME SHINE/布袋寅泰 ユニバーサル ミュージック合同会社
- A-13 99匹目のサル/ザ・コレクターズ 日本コロムビア(株)
- A-14 互/鈴木健一 (株)ランティス
- A-15 Cocoon/Chara (株)キューンミュージック
- A-16 こどもじゃずいっばい/ROCO 日本コロムビア(株)
- A-17 ザ・ネクスト・デイ/デヴィッド・ボウイ (株)ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル
- A-18 THE BEST 2007~2012俺たちの明日/エレファントカシマシ ユニバーサル ミュージック合同会社
- A-19 死ぬまで一生愛されてると思ってたよ/クリープハイブ ビクターエンタテインメント(株)
- A-20 Sync/木村カエラ 日本コロムビア(株)
- A-21 SUPER VIEW/キリンジ 日本コロムビア(株)
- A-22 SCUMS/NIGHTMARE エイベックス・エンタテインメント(株)
- A-23 素敵なこと/PES (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- A-24 SPACE/KREVA (株)ポニーキャニオン

- A-25 Seventh Sense/LAST ALLIANCE (株)パップ
- A-26 第三惑星交響曲/石崎ひゅーい (株)エピックレコードジャパン
- A-27 DOUBLES BEST/スキマスイッチ (株)アリオラジャパン
- A-28 DEAR ROCKERS/SNAKE ON THE BEACH ユニバーサル ミュージック合同会社
- A-29 DIVISION/the GazettE (株)ソニー・ミュージックレコーズ
- A-30 D'scover/D-LITE (from BIGBANG) エイベックス・エンタテインメント(株)
- A-31 TOTEM ROCK EP+/TOTEM ROCK(かせきさいだぁ+木暮晋也) (株)スペースシャワーネットワーク
- A-32 ひばりたます/THE★裏ワザ (株)エイフォース・エンタテインメント
- A-33 FUCK FOREVER/a flood of circle (株)テイチクエンタテインメント
- A-34 BRASS BRAZIL! Gloria/RIO BRASS PROJECT キングレコード(株)
- A-35 Best of GRAPEVINE/GRAPEVINE (株)ポニーキャニオン
- A-36 White/大橋トリオ エイベックス・エンタテインメント(株)
- A-37 MASH UP THE WORLD/MAN WITH A MISSION 日本クラウン(株)
- A-38 Ma! Ma! Ma! MANNISH BOYS!!!/MANNISH BOYS ビクターエンタテインメント(株)
- A-39 マリアヌの誘惑/キノコホテル (株)ヤマハミュージックコミュニケーションズ
- A-40 Mr.Children 2001-2005<micro>/Mr.Children (株)トイズファクトリー
- A-41 三浦光紀の仕事/V.A. ベルウッド・レコード(株)
- A-42 You Are We Are Us/tommy guerrero & Various Artists (株)スペースシャワーネットワーク
- A-43 夢見る宇宙/BUCK-TICK (株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
- A-44 Yun*chi/Yun*chi 日本クラウン(株)
- A-45 欲望/東京スカパラダイスオーケストラ エイベックス・エンタテインメント(株)
- A-46 夜のアルバム/八代亜紀 ユニバーサル ミュージック合同会社
- A-47 裸人/Rabbit エイベックス・エンタテインメント(株)
- A-48 Re:Dial/livetune (株)トイズファクトリー
- A-49 Re:you/りょーくん エグジジットチユーンズ(株)
- A-50 レンタネコ オリジナル・サウンドトラック/伊東光介 (株)パップ

■大賞・部門賞候補【シングル部門 10 作品】

- S-01 愛する覚悟/シンド・カフカ (株)テイチクエンタテインメント
- S-02 Innovational Symphonia/摩天楼オペラ キングレコード(株)
- S-03 If/MONKEY MAJIK エイベックス・エンタテインメント(株)
- S-04 スレてる方がいい/エレファントカシマシ ユニバーサル ミュージック合同会社
- S-05 DARK SHAME/GRANRODEO (株)ランティス

- S-06 蝶々結び/Chara (株)キューンミュージック
- S-07 distance/MAN WITH A MISSION 日本クラウン(株)
- S-08 Black † White/野水いおり ビクターエンタテインメント(株)
- S-09 MUSIC/南波志帆 (株)ポニーキャニオン
- S-10 雪の宿/新沼謙治 日本コロムビア(株)

■大賞・部門賞候補【音楽映像部門 10 作品】

- V-01 男祭り2012-Dynamism~/ももいろクローバーZ キングレコード(株)
- V-02 KAZUYOSHI SAITO LIVE TOUR 2011-2012 "45 STONES" at 日本武道館2012.2.11/斉藤和義 ビクターエンタテインメント(株)
- V-03 KREVA CONCERT TOUR「GO」/KREVA (株)ポニーキャニオン
- V-04 セカイの皆さんへ/集合体/おたえみり エイベックス・エンタテインメント(株)
- V-05 BUMP OF CHICKEN GOLD GLIDER TOUR 2012/BUMP OF CHICKEN (株)トイズファクトリー

- V-06 PERSONA MUSIC LIVE 2012-MAYONAKA TV in TOKYO International Forum~/ベルソナシリーズ (株)アニプレックス
- V-07 MR.CHILDREN TOUR POPSAURUS 2012/Mr.Children (株)トイズファクトリー
- V-08 森山直太郎ミュージックビデオ集①/森山直太郎 ユニバーサル ミュージック合同会社
- V-09 LIVE TOUR「INTENTION 2012」/鈴木健一 (株)ランティス
- V-10 YMO NHK/YELLOW MAGIC ORCHESTRA エイベックス・エンタテインメント(株)

■企画賞候補 30 作品 (2013 年テーマ【動物】)

- P-01 I BELIEVE IN ME/lynch. キングレコード(株)
- P-02 I LOVE × × ×/大塚 愛 エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-03 エモーション・アンド・コモーション/ジェフ・ベック (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- P-04 ALL THE BEST/CHEMISTRY (株)デフスターレコーズ
- P-05 音楽堂/矢野顕子 (株)ヤマハミュージックコミュニケーションズ
- P-06 オン・ザ・ボーダー/イーグルス (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- P-07 キャプテン・アンド・ミー/ドゥービー・ブラザーズ (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- P-08 原子心母/ピンク・フロイド ユニバーサル ミュージック合同会社
- P-09 Gothic Opera/ALI PROJECT (株)徳間ジャパンコミュニケーションズ
- P-10 3090~愛のうた~/LGMonkees (株)エピックレコードジャパン
- P-11 SENSE/Mr.Children (株)トイズファクトリー
- P-12 空はまるで/MONKEY MAJIK エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-13 ダウン・オン・ザ・ファーム/リトル・フィート (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- P-14 つるばむ/つるの剛士 (株)ポニーキャニオン
- P-15 パークライフ/ブラー ユニバーサル ミュージック合同会社

- P-16 #1/AA= エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-17 FRACTALIZED/AOKI takamasa エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-18 Blue Bird/コブクロ (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- P-19 ペット・サウンズ/ザ・ビーチ・ボーイズ ユニバーサル ミュージック合同会社
- P-20 Veteran/杉山清貴 (株)パップ
- P-21 Penguin Café Orchestra-tribute-/V.A. エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-22 Penguin Café Orchestra-best-/Penguin Café Orchestra エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-23 HORNAGAIN/the pillows エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-24 My Favorites/岡本真夜 日本クラウン(株)
- P-25 Mr.Children 1992-1995/Mr.Children (株)トイズファクトリー
- P-26 ユメオイビト/ラムジ エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-27 楽園ペイパー/RIP SLYME (株)ワーナーミュージック・ジャパン
- P-28 ラムレンジャー/ラムジ エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-29 Lesson2/sads エイベックス・エンタテインメント(株)
- P-30 ローカル線/カミナリガモ キングレコード(株)

(作品タイトル名 50 音順)

「ミュージック・ジャケット大賞 2013」開催概要



- 対象作品 1. 大賞・部門賞(アルバム部門/シングル部門/音楽映像部門) 候補
2012年4月1日～2013年3月31日の期間に当協会会員65社より発売された国内制作の音楽CDおよび映像作品(洋楽を含む)
2. 企画賞候補
上記対象期間以前に発売された国内制作の音楽CD作品で特定テーマを有する作品(洋楽を含む)
[2013年テーマ:動物]
 - 審査方法 一次審査:当協会正会員社のデザイン業務担当者が、自社タイトル以外で秀逸と思われる作品を選出、得点の高い順で大賞・部門賞候補としてアルバム部門50作品、シングル部門10作品、音楽映像部門10作品、企画賞候補30作品を決定
二次審査:一般投票(①特設サイト投票、②Music Jacket Gallery2013(MJG2013)会場投票)により、大賞、部門賞(アルバム/シングル/音楽映像)、企画賞を決定
 - 一般投票 1. 特設サイト:6月17日～7月31日の期間、特設サイト(<http://mja.jpn.com/>)にて、全賞候補100作品の投票を受付(二次審査) 2. MJG会場: MJG2013会場にて、全賞候補100作品の現物を展示し、投票を受付
新宿会場/新宿高島屋1階JR口特設会場(7月18日～7月23日開催)
渋谷会場/タワーレコード渋谷店8階「SpaceHACHIKAI」
(7月25日～7月28日開催)
※詳細は下記MJG2013公式サイトを参照のこと
(MJG2013公式サイト) <http://www.epa-mjg.com/>
 - 受賞作品発表 2013年9月上旬(予定)
 - 主催 ミュージック・ジャケット大賞実行委員会
ミュージック・ジャケット大賞実行委員会は、日本レコード協会 マーケティング委員会傘下のミュージック・ジャケット大賞分科会と株式会社金羊社(事務局担当)で運営
- ミュージック・ジャケット大賞特設サイト(<http://mja.jpn.com/>)では歴代受賞作品も掲載中

ウェブで投票 <http://mja.jpn.com/>



「Music Jacket Gallery2013」開催 日本の女性アイドル 500 ジャケット 1970-2013



音楽の魅力を倍増させるミュージック・ジャケットにフォーカスした展示会「Music Jacket Gallery 2013」(MJG2013)が、今年も開催される。同展は、ミュージック・ジャケットの魅力を、音楽ファンをはじめとする多くの方々に伝え、ジャケットアートワーク文化の育成・発展とともに、音楽業界活性化のサポートを目的とする展示会である。2007年より全国巡回を開始し今年で7年目の開催となる。

今回も昨年に引き続き、「ミュージック・ジャケット大賞」公式ギャラリーとして、同賞一次審査通過100作品の現物を展示し、一般投票を受け付ける。そのほか「日本の女性アイドル」をテーマとした盛り沢山の企画が催される。

Music Jacket Gallery 2013 (MJG2013) 開催概要

- 日程・会場 【新宿会場】7月18日(木)～7月23日(火) 10:00～20:00 [最終日は19:00終了]
新宿高島屋1階JR口特設会場
【渋谷会場】7月25日(木)～7月28日(日) 11:00～21:00
タワーレコード渋谷店8階「SpaceHACHIKAI」
- 展示内容 ◆ミュージック・ジャケット大賞2013 一次審査通過100作品の現物展示および投票受付
◆豪華特殊仕様パッケージ(限定盤)展示 ◆女性アイドルジャケット展示(1970年～2013年シングル盤)
◆女性アイドルに関するトークショー ◆PLAYBUTTON 学生デザインコンテスト受賞作品発表
◆音楽Blu-ray Disc 上映 ◆高音質CD聴き比べ、アナログレコード試聴会(渋谷会場のみ)
- 主催および後援・協力等 主 催:ミュージックジャケットギャラリー実行委員会
共 催:新宿高島屋、タワーレコード渋谷店
後 援:経済産業省、一般社団法人日本レコード協会



【Web サイト】<http://www.epa-mjg.com/> 【Twitter】@musicjacket 【Facebook】<http://www.facebook.com/musicjacket>

Monthly Production Report

2013年5月度レコード生産実績

5月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産実績は、数量で前年同月比 89%の 2,096 万枚・巻、金額で同 78%の 199 億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比 100%の 1,679 万枚・巻、金額で同 87%の 153 億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比 61%の 417 万枚・巻、金額で同 58%の 46 億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

| | 5月実績 | | | | | | 2013年1月～2013年5月累計 | | | | | | | |
|--------------|----------------|--------|-------|------|--------|--------|-------------------|--------|--------|------|--------|--------|------|-----|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | | |
| シ | 8cmCD | 邦 | 3 | 0 | 64% | 2 | 0 | 73% | 14 | 0 | 44% | 10 | 0 | 37% |
| | | 洋 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - | 0 | 0 | 200% | 0 | 0 | 99% |
| | | 計 | 3 | 0 | 64% | 2 | 0 | 73% | 15 | 0 | 44% | 10 | 0 | 37% |
| ン | 12cmCD | 邦 | 7,951 | 47 | 117% | 4,606 | 30 | 119% | 25,237 | 33 | 103% | 16,860 | 22 | 99% |
| | | 洋 | 180 | 1 | 1067% | 154 | 1 | 1441% | 348 | 0 | 55% | 276 | 0 | 60% |
| | | 計 | 8,131 | 48 | 119% | 4,760 | 31 | 123% | 25,585 | 33 | 102% | 17,136 | 23 | 98% |
| グ | 小計 | 邦 | 7,954 | 47 | 117% | 4,608 | 30 | 119% | 25,251 | 33 | 103% | 16,870 | 22 | 99% |
| | | 洋 | 180 | 1 | 1067% | 154 | 1 | 1441% | 349 | 0 | 55% | 276 | 0 | 60% |
| | | 計 | 8,134 | 48 | 119% | 4,762 | 31 | 123% | 25,600 | 33 | 102% | 17,146 | 23 | 98% |
| ル | 12cmCD アルバム | 邦 | 5,925 | 35 | 82% | 8,122 | 53 | 73% | 38,728 | 50 | 100% | 46,796 | 62 | 89% |
| | | 洋 | 2,579 | 15 | 99% | 2,214 | 14 | 90% | 12,038 | 16 | 88% | 10,775 | 14 | 87% |
| | | 計 | 8,504 | 51 | 87% | 10,335 | 68 | 76% | 50,766 | 66 | 97% | 57,571 | 76 | 89% |
| CD 合計 | 邦 | 13,879 | 83 | 99% | 12,729 | 83 | 85% | 63,979 | 83 | 101% | 63,666 | 84 | 92% | |
| | 洋 | 2,759 | 16 | 105% | 2,367 | 16 | 96% | 12,387 | 16 | 86% | 11,051 | 15 | 86% | |
| | 計 | 16,638 | 99 | 100% | 15,097 | 99 | 87% | 76,365 | 99 | 98% | 74,717 | 99 | 91% | |
| アナログ ディスク | 邦 | 3 | 0 | 128% | 9 | 0 | 361% | 39 | 0 | 69% | 56 | 0 | 364% | |
| | 洋 | 11 | 0 | 210% | 13 | 0 | 193% | 51 | 0 | 159% | 74 | 0 | 184% | |
| | 計 | 14 | 0 | 184% | 22 | 0 | 236% | 90 | 0 | 102% | 130 | 0 | 234% | |
| カセット テープ | 邦 | 112 | 1 | 75% | 96 | 1 | 75% | 660 | 1 | 76% | 515 | 1 | 75% | |
| | 洋 | 0 | 0 | - | 0 | 0 | - | 0 | 0 | 0% | 0 | 0 | 0% | |
| | 計 | 112 | 1 | 75% | 96 | 1 | 75% | 660 | 1 | 76% | 515 | 1 | 75% | |
| その他 | 邦 | 13 | 0 | 37% | 21 | 0 | 51% | 63 | 0 | 70% | 91 | 0 | 89% | |
| | 洋 | 16 | 0 | 95% | 33 | 0 | 97% | 114 | 0 | 50% | 225 | 0 | 59% | |
| | 計 | 29 | 0 | 56% | 54 | 0 | 72% | 177 | 0 | 56% | 316 | 0 | 65% | |
| 合計 | 邦 | 14,007 | 83 | 99% | 12,856 | 84 | 85% | 64,741 | 84 | 101% | 64,329 | 85 | 92% | |
| | 洋 | 2,786 | 17 | 105% | 2,414 | 16 | 97% | 12,551 | 16 | 86% | 11,349 | 15 | 86% | |
| | 計 | 16,793 | 100 | 100% | 15,269 | 100 | 87% | 77,292 | 100 | 98% | 75,678 | 100 | 91% | |

● 音楽ビデオ

| | 5月実績 | | | | | | 2013年1月～2013年5月累計 | | | | | | |
|--------------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------------------|--------|-------|------|--------|-------|------|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | |
| DVD | 邦 | 3,423 | 82 | 53% | 3,125 | 68 | 46% | 21,073 | 88 | 89% | 24,287 | 76 | 100% |
| | 洋 | 275 | 7 | 125% | 250 | 5 | 82% | 927 | 4 | 45% | 977 | 3 | 45% |
| | 計 | 3,698 | 89 | 56% | 3,375 | 74 | 48% | 22,000 | 92 | 86% | 25,264 | 79 | 95% |
| Blu-ray Disc | 邦 | 458 | 11 | 255% | 1,161 | 25 | 143% | 1,893 | 8 | 196% | 6,332 | 20 | 179% |
| | 洋 | 13 | 0 | 52% | 46 | 1 | 61% | 102 | 0 | 59% | 267 | 1 | 58% |
| | 計 | 471 | 11 | 230% | 1,207 | 26 | 136% | 1,995 | 8 | 175% | 6,599 | 21 | 165% |
| テープ・その他 | 邦 | 0 | 0 | 7% | 0 | 0 | 11% | 2 | 0 | 71% | 4 | 0 | 72% |
| 合計 | 邦 | 3,881 | 93 | 59% | 4,286 | 94 | 57% | 22,968 | 96 | 94% | 30,622 | 96 | 110% |
| | 洋 | 288 | 7 | 117% | 296 | 6 | 78% | 1,028 | 4 | 47% | 1,244 | 4 | 47% |
| | 計 | 4,169 | 100 | 61% | 4,582 | 100 | 58% | 23,997 | 100 | 90% | 31,867 | 100 | 104% |

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

| | 5月実績 | | | | | | 2013年1月～2013年5月累計 | | | | | | |
|-------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|-------------------|---------|-------|--------|---------|-------|-----|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | |
| オーディオ | 16,793 | 80 | 100% | 15,269 | 77 | 87% | 77,292 | 76 | 98% | 75,678 | 70 | 91% | |
| 音楽ビデオ | 4,169 | 20 | 61% | 4,582 | 23 | 58% | 23,997 | 24 | 90% | 31,867 | 30 | 104% | |
| 合計 | 邦 | 17,888 | 85 | 86% | 17,141 | 86 | 76% | 87,709 | 87 | 99% | 94,951 | 88 | 97% |
| | 洋 | 3,074 | 15 | 106% | 2,710 | 14 | 94% | 13,579 | 13 | 81% | 12,594 | 12 | 79% |
| | 計 | 20,961 | 100 | 89% | 19,851 | 100 | 78% | 101,289 | 100 | 96% | 107,545 | 100 | 94% |

● ビデオ（含音楽ビデオ）

| | 5月実績 | | | | | | 2013年1月～2013年5月累計 | | | | | |
|---------|-------|-----|-------|--------|-----|-------|-------------------|-----|-------|--------|-----|-------|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| DVD | 5,891 | 84 | 67% | 6,996 | 66 | 60% | 37,755 | 82 | 91% | 55,065 | 68 | 91% |
| テープ・その他 | 1,127 | 16 | 106% | 3,595 | 34 | 109% | 8,380 | 18 | 139% | 26,446 | 32 | 154% |
| 合計 | 7,018 | 100 | 71% | 10,591 | 100 | 71% | 46,135 | 100 | 97% | 81,511 | 100 | 105% |

● オーディオ/ビデオ合計

| | 5月実績 | | | | | | 2013年1月～2013年5月累計 | | | | | |
|-------|--------|-----|-------|--------|-----|-------|-------------------|-----|-------|---------|-----|-------|
| | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 | 数量 | 構成比 | 前年同月比 | 金額 | 構成比 | 前年同月比 |
| オーディオ | 16,793 | 71 | 100% | 15,269 | 59 | 87% | 77,292 | 63 | 98% | 75,678 | 48 | 91% |
| ビデオ | 7,018 | 29 | 71% | 10,591 | 41 | 71% | 46,135 | 37 | 97% | 81,511 | 52 | 105% |
| 合計 | 23,811 | 100 | 89% | 25,860 | 100 | 79% | 123,427 | 100 | 98% | 157,190 | 100 | 98% |

備考 1.本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む
2.単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある
※オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計

音楽ソフト

邦楽

アルバム

● ミリオン

| | | | |
|-------------|--------|------------|----|
| Expressions | 竹内 まりや | 2008.10.01 | WJ |
|-------------|--------|------------|----|

● ゴールド

| | | | |
|------------------------|--------------------|------------|----|
| メカクシティデイズ | じん | 2012.05.30 | MH |
| メカクシティレコーズ | じん | 2013.05.29 | MH |
| カバ | 堂本 剛 | 2013.05.08 | JE |
| Nice catch the moment! | ナオト・インティライミ | 2013.05.15 | UM |
| MASH UP THE WORLD | MAN WITH A MISSION | 2012.07.18 | CR |
| Delight | miwa | 2013.05.22 | SR |
| LAND | ゆず | 2013.05.01 | SN |

シングル

● 2ミリオン

| | | | |
|----------|-------|------------|---|
| さよならクロール | AKB48 | 2013.05.22 | K |
|----------|-------|------------|---|

● トリプル・プラチナ

| | | | |
|---------------------------|-------|------------|-----|
| EXILE PRIDE ～こんな世界を愛するため～ | EXILE | 2013.04.03 | AMI |
|---------------------------|-------|------------|-----|

● ダブル・プラチナ

| | | | |
|--------------|---|------------|----|
| Endless Game | 嵐 | 2013.05.29 | JA |
|--------------|---|------------|----|

● ゴールド

| | | | |
|------------------------|---------------------|------------|----|
| FACE to FACE | KAT-TUN | 2013.05.15 | JA |
| RPG | SEKAI NO OWARI | 2013.05.01 | TF |
| Real Sexy ! / BAD BOYS | Sexy Zone | 2013.05.01 | PC |
| Preserved Roses | T.M.Revolution×水樹奈々 | 2013.05.15 | ES |
| 猫中毒 | テゴマス | 2013.05.22 | JE |
| GIVE ME LOVE | 2PM | 2013.05.29 | BV |
| Magic of Love | Perfume | 2013.05.22 | UM |

認定基準一覧

音楽ソフト(邦・洋、アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信(着うた®、着うたフル®, パソコンダウンロードシングル・アルバム)共通

| 名称 | 略号 | 基準 |
|----------------|-----|--------|
| ゴールド | G | 10万以上 |
| プラチナ | P | 25万以上 |
| ダブル・プラチナ | PP | 50万以上 |
| トリプル・プラチナ | PPP | 75万以上 |
| ミリオン | M | 100万以上 |
| 2ミリオン | 2M | 200万以上 |
| 3ミリオン | 3M | 300万以上 |
| 以降、100万ごとに賞を設定 | | |

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード)

※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰

※ **AMI**: エイベックス・マーケティング / **BV**: アリオラジャパン / **CR**: 日本クラウン / **ES**: EPIC レコードジャパン / **JA**: ジェイ・ストーム / **JE**: ジャニーズ・エンタテイメント / **K**: キングレコード / **MH**: ソニー・ミュージックダイレクト / **PC**: ポニーキャニオン / **SI**: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル / **SN**: SENHA & CO. / **SR**: ソニー・ミュージックレコーズ / **TF**: トイズファクトリー / **UM**: ユニバーサルミュージック / **WJ**: ワーナーミュージック・ジャパン

洋楽

アルバム

● ゴールド

| | | | |
|-------------|------|------------|----|
| サム・ナイト～蒼い夜～ | FUN. | 2012.07.11 | WJ |
|-------------|------|------------|----|

※日付は発売日

有料音楽配信

※「着うたフル®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

「着うたフル®」

邦楽

● ゴールド

| | | | |
|-------------|---------|------------|----|
| オレンジ | GReeeeN | 2012.04.18 | UM |
| つつみ込むように... | MISIA | 2006.02.01 | BV |

洋楽

● プラチナ

| | | | |
|-------------------------------------|------------|------------|----|
| マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン (ラヴ・テーマ・フロムタイタニック) | セリーヌ・ディオーン | 2004.12.29 | SI |
|-------------------------------------|------------|------------|----|

「PC 配信 (シングル)」

邦楽

● ダブル・プラチナ

| | | | |
|----------|----------|------------|----|
| 愛をこめて花束を | Superfly | 2008.02.27 | WJ |
|----------|----------|------------|----|

● プラチナ

| | | | |
|------------|----------|------------|----|
| 桜 | コブクロ | 2007.06.06 | WJ |
| Alright!!! | Superfly | 2009.06.03 | WJ |

※日付は配信開始日

● ゴールド

| | | | |
|---------------|------------|------------|-----|
| come again | m-flo | 2002.06.01 | AMI |
| CANDY CANDY | きゃりーぱみゅぱみゅ | 2012.03.14 | WJ |
| Million Films | コブクロ | 2007.06.06 | WJ |
| やさしい気持ちで | Superfly | 2009.07.22 | WJ |
| 遠く遠く | 横原 敬之 | 2010.04.01 | WJ |

洋楽

● プラチナ

| | | | |
|---|------------|------------|----|
| 私たちは絶対に絶対にヨリを戻したりしない～ We Are Never Ever Getting Back Together | テイラー・スウィフト | 2012.10.24 | UM |
|---|------------|------------|----|

● ゴールド

| | | | |
|---------------------------------------|------------|------------|----|
| エンパイア・ステイト・オブ・マインド [ジェイ・Z + アリシア・キーズ] | ジェイ・Z | 2009.09.23 | WJ |
| マイン | テイラー・スウィフト | 2010.11.10 | UM |

協会からのお知らせ

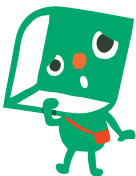
一般財団法人音楽産業・文化振興財団（PROMIC）では、日本アーティストを幅広く海外に紹介するための情報発信拠点として、ポータル・サイト「PROMIC.TV」を開設いたしました。

同サイト上で、YouTubeのチャンネルを通じ英語圏向けの音楽情報番組「J-POP NEWS」を制作し、発信していきます。同番組のトークパートを各レコード会社などの公式チャンネルにアップされているミュージック・ビデオと“再生リスト”として繋ぎ、自動再生させる仕組みです。

「J-POP NEWS」は海外でライブやプロモーション活動を行う日本アーティストの情報を紹介し、現地における活動のバックアップを行います。また、東京国際ミュージックマーケット（TIMM）との連携のほか、音楽のみならず、日本の観光スポットなどもあわせて紹介します。是非ご注目ください。



PROMIC.TV (<http://promic.tv>)



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.644 2013年7月号
一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 齊藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2013年7月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフピーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

クールジャパン戦略の1フェーズとして「外国人観光客の訪日誘致・日本での消費促進」が掲げられていることは特集ページで触れました。産業のすそ野が広く、なおかつ外需を取り込める観光分野もまた成長戦略の中で有望視されており、クールジャパンは観光立国に貢献するものとして、観光庁や日本政府観光局などと連携した動きが強化されるとのこと。富士山に続く、ボーダーレスなニッポンのアイコン誕生が望まれます。(T)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (<http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。